

議案第5号

平成30年度 喜茂別町簡易水道事業特別会計予算

平成30年度喜茂別町簡易水道事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 199,544千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(地 方 債)

第2条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第2表 地方債」による。

(一時借入金)

第3条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借り入れの最高額は、100,000千円と定める。

平成30年3月8日 提 出

喜茂別町長 菅 原 章 嗣

第 1 表 歳 入 歳 出 予 算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1 使用料及び手数料		32,641
	1 使用料	32,641
2 水道工事収入		10
	1 水道工事収入	10
3 国庫支出金		19,647
	1 国庫補助金	19,647
4 財産収入		10
	1 財産運用収入	10
5 繰入金		46,537
	1 一般会計繰入金	46,537
6 繰越金		1,000
	1 繰越金	1,000
7 諸収入		299
	1 雑入	299
8 町債		99,400
	1 町債	99,400
歳 入	合 計	199,544

歳 出

(単位：千円)

款		項	金 額
1 総	務 費		13,331
		1 総 務 管 理 費	13,331
2 水 道 事 業	費		140,655
		1 水 道 事 業 費	140,655
3 公	債 費		45,058
		1 公 債 費	45,058
4 予	備 費		500
		1 予 備 費	500
歳 出		合 計	199,544

第2表

地 方 債

起債の目的	限 度 額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
簡易水道再編推進事業	99,400 <small>千円</small>	証 書 又は 証 券 発 行	3.0%以内	政府資金については、その融資条件により銀行その他の場合には、その債権者と協定する。 但し町財政の都合により据置期限及び償還期限を短縮し、又は、繰り上げ償還もしくは、低利に借換することができる。 但し利率見直し方式で借り入れる政府資金及び銀行その他の場合について、利率見直しを行った後においては当該見直しを行った後の利率。

1 総括
歳入

歳入歳出予算事項別明細書

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較
1 使用料及び手数料	32,641	32,723	△82
2 水道工事収入	10	10	0
3 国庫支出金	19,647	17,543	2,104
4 財産収入	10	10	0
5 繰入金	46,537	44,751	1,786
6 繰越金	1,000	1,000	0
7 諸収入	299	299	0
8 町債	99,400	98,000	1,400
歳入合計	199,544	194,336	5,208

歳 出

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比 較	本 年 度 予 算 額 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国道支出金	地 方 債	そ の 他	
1 総 務 費	13,331	16,597	△3,266			10	13,321
2 水 道 事 業 費	140,655	138,524	2,131	19,647	99,400		21,608
3 公 債 費	45,058	38,715	6,343				45,058
4 予 備 費	500	500	0				500
歳 出 合 計	199,544	194,336	5,208	19,647	99,400	10	80,487

2 歳 入

(款) 1 使用料及び手数料

(項) 1 使用料

(単位：千円)

目	本年度	前年度	比較	節		説明
				区 分	金 額	
1 市街地区水道使用料	28,413	28,413	0	1 使用料	28,113	一般用 795戸 大口1種 30戸 大口2種 11戸 臨時用 500m ³ 計 28,687千円 徴収見込 28,687千円×98% ≒ 28,113千円
				2 滞納繰越分	300	
2 双葉地区水道使用料	3,444	3,542	△98	1 使用料	3,424	一般用 140戸 大口1種 3戸 大口2種 1戸 臨時用 50m ³ 計 3,493千円 徴収見込 3,493千円×98% ≒ 3,424千円
				2 滞納繰越分	20	
3 比羅岡地区水道使用料	359	349	10	1 使用料	358	一般用 18戸 超過料 250m ³ 計 361千円 徴収見込 361千円×99% ≒ 358千円
				2 滞納繰越分	1	
4 尻別地区水道使用料	117	112	5	1 使用料	116	一般用 5戸 超過料 200m ³ 計 117千円 徴収見込 117千円×99% ≒ 116千円
				2 滞納繰越分	1	
5 営農用水道使用料	308	307	1	1 使用料	307	32件
				2 滞納繰越分	1	

(款) 1 使用料及び手数料

(項) 1 使用料

目	本年度	前年度	比較	節		説明
				区分	金額	
計	32,641	32,723	△82			

(款) 2 水道工事収入

(項) 1 水道工事収入

1 水道工事収入	10	10	0	1 水道工事収入	10	給水修繕工事
計	10	10	0			

(款) 3 国庫支出金

(項) 1 国庫補助金

1 簡易水道等施設整備国庫補助金	19,647	17,543	2,104	1 簡易水道再編推進事業補助金	19,647	簡易水道再編推進事業補助金 補助対象経費98,235千円×補助率4/10×50% 19,647
計	19,647	17,543	2,104			

(款) 4 財産収入

(項) 1 財産運用収入

1 利子及び配当金	10	10	0	1 利子及び配当金	10	簡易水道施設整備基金利子
計	10	10	0			

(款) 5 繰入金

(項) 1 一般会計繰入金

1 一般会計繰入金	46,537	44,751	1,786	1 一般会計繰入金	46,537	
計	46,537	44,751	1,786			

(款) 6 繰越金

(項) 1 繰越金

1 繰越金	1,000	1,000	0	1 繰越金	1,000	平成29年度繰越金
計	1,000	1,000	0			

(款) 7 諸取入

(項) 1 雑入

1 雑入	299	299	0	1 負担金	298	下水道会計料金徴収事務負担金
				2 雑入	1	
計	299	299	0			

(款) 8 町債

(項) 1 町債

1 簡易水道事業債	99,400	98,000	1,400	1 簡易水道事業債	99,400	簡易水道再編推進事業
計	99,400	98,000	1,400			

3 歳 出

(款) 1 総務費

(項) 1 総務管理費

(単位：千円)

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			一般財源	節		説明
				特定財源				区 分	金 額	
				国道支出金	地方債	その他				
1 一般管理費	13,331	16,597	△3,266			10	13,321	2 給 料	2,926	
								3 職員手当等	3,172	期末勤勉手当 1,329 寒冷地手当 132 扶養手当 564 超過勤務手当 161 住居手当 324 児童手当 120 退手組合負担金 483 退手組合事前納付金 59 計 3,172
								4 共 済 費	1,128	共済組合納付金等
								9 旅 費	40	普通旅費
								11 需 用 費	498	消耗品費 20 燃料費 186 印刷製本費 292 計 498
								12 役 務 費	1,388	通信運搬費 898 口座手数料 490 計 1,388
								13 委 託 料	2,247	緊急時施設管理委託料 水道管管理システム導入委託料
								14 使用料及び賃借料	446	公用車リース料
								17 公有財産購入費	1,310	水道施設用地購入費

(款) 1 総務費

(項) 1 総務管理費

								19 負担金、補助 及び交付金	66	北海道簡易水道等環境整備協議会 負担金 後志簡易水道協議会負担金 計	60 6 66
								25 積立金	110	簡易水道施設等整備基金積立金 簡易水道施設等整備基金利子 積立金 計	100 10 110
計	13,331	16,597	△3,266			10	13,321				

(款) 2 水道事業費

(項) 1 水道事業費

1 原水及び 浄水費	8,298	8,298	0				8,298	11 需用費	6,366	消耗品費 光熱水費 修繕料 医薬材料費 計	40 5,483 324 519 6,366
								12 役務費	1,880	水質検査	
								14 使用料及び 賃借料	52	配水池土地使用料	
2 配水及び 給水費	132,357	130,226	2,131	19,647	99,400		13,310	11 需用費	1,100	消耗品費 修繕料 計	100 1,000 1,100
								13 委託料	20,357	水道メーター検針委託料 計装システム保守点検業務委託料 地区検針委託料 双葉地区配水管調査設計委託料 配水池清掃委託料	
								14 使用料及び 賃借料	485	配水池土地使用料 建設機械借上料	286 199

(款) 2 水道事業費

(項) 1 水道事業費

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			一般財源	節		説明	
				特定財源				区分	金額		
				国道支出金	地方債	その他					
									計	485	
								15	工事請負費	110,215	メーター交換工事 双葉配水管布設替工事他
								16	原材料費	200	原材料費
計	140,655	138,524	2,131	19,647	99,400		21,608				

(款) 3 公債費

(項) 1 公債費

1元金	38,327	31,544	6,783				38,327	23	償還金、利子及び割引料	38,327	起債償還元金
2利子	6,731	7,171	△440				6,731	23	償還金、利子及び割引料	6,731	起債償還金利子 一時借入金利子 計
計	45,058	38,715	6,343				45,058				6,581 150 6,731

(款) 4 予備費

(項) 1 予備費

1予備費	500	500	0				500		予備費	500	
計	500	500	0				500				

給 与 費 明 細 書

一 般 職

(1) 総 括

区 分	職員数 (人)	給 与 費			共 済 費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
		給 料 (千円)	職員手当 (千円)	計 (千円)			
本 年 度	1	2,926	3,052	5,978	1,128	7,106	
前 年 度	1	2,828	2,960	5,788	986	6,774	
比 較	0	98	92	190	142	332	

内 訳	区 分	扶 養 手 当	管 理 職 手 当	特 勤 手 当	期 末 勤 勉 手 当	通 勤 手 当	住 居 手 当	寒 冷 地 手 当	超 勤 手 当	退 職 手 当 組 合 負 担 金
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
職員手当の 内 訳	本 年 度	564			1,329		324	132	161	542
	前 年 度	564			1,260		324	132	156	524
	比 較	0			69		0	0	5	18

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増減額(千円)	増減事由別内訳(千円)		説 明	備 考
給 料	98	給 与 改 定 に 伴 う 増 減 分			
		昇給に伴う増加分	98		
		その他の増減分			
職員手当	92	制 度 改 正 に 伴 う 増 減 分			
		その他の増減分	92	昇給に伴う増	

(3) 給料及び職員手当の状況

ア. 職員1人当たり給与

区 分		一 般 職
平成30年 4月 1日現在	平均給料月額 (円)	243,834
	平均給与月額 (円)	331,250
	平均年齢 (歳)	34.83
平成29年 4月 1日現在	平均給料月額 (円)	235,667
	平均給与月額 (円)	322,667
	平均年齢 (歳)	33.83

イ. 初任給

区 分	一 般 職 (円)	国 の 制 度
		一 般 職 (円)
高 校 卒	147,100	147,100
大 学 卒	179,200	179,200

ウ. 級別職員数

区 分	一 般 職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)
平成30年 4月 1日現在	1		
	2		
	3	1	100.0
	4		
	5		
	6		
	計	1	100.0
平成29年 4月 1日現在	1		
	2		
	3	1	100.0
	4		
	5		
	6		
	計	1	100.0

エ. 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
本 年 度	2.075	2.325	4.40	3級 5%、4～6級 10%	
前 年 度	2.075	2.225	4.30	3級 5%、4～6級 10%	
国 の 制 度	2.075	2.325	4.40	3級 5%、4～5級 10%、6級～ 15%	

オ. その他の手当

区 分	国の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同	
住 居 手 当	異	持家者月額 0円→2,500円
通 勤 手 当	同	

地方債の前前年度末における現在高並びに前年度末
及び当該年度末における現在高の見込に関する調書

(単位：千円)

区 分	前前年度末 現在高 (29.3.31)	前年度末 現在高見込額 (30.3.31)	当該年度中増減見込額		当該年度末 現在高見込額 (31.3.31)
			当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	
1. 建設整備債	279,918	308,250	49,700	22,601	335,349
2. 過疎対策事業債	23,545	48,999	21,500	2,882	67,617
3. 辺地対策事業債	106,130	119,200	28,200	12,844	134,556
合 計	409,593	476,449	99,400	38,327	537,522